

としよかん だより

2026. 4 NO.252

宍粟市立図書館

〒671-2576

宍粟市山崎町鹿沢81

TEL 62-4620 FAX 62-9688

<https://www.ik.licsre-saas.jp/shiso/>



こどもの読書週間 展示テーマ

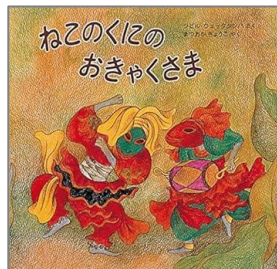
なかよし

4月23日から5月12日まではこどもの読書週間です。
展示コーナーには「なかよし」をテーマに
たくさんの絵本や児童書をそろえています。
ぜひご覧ください。



えほん

『ねこのくにのおきゃくさま』
シビル・ウェッタシンハ 作
松岡享子 訳(福音館書店)



『ターちゃんとペリカン』
ドン・フリーマン 作 西園寺祥子 訳
(ほるぷ出版)

『あおくんときいろちゃん』
レオ・レオーニ 作
藤田圭雄 訳(至光社)



『あかてぬぐいのおくさんと7にんのなかま』
イ ヨンギョン 文・絵 神谷丹路 訳(福音館書店)

『どうながのプレッツェル』
マーグレット・レイ 文 H・A・レイ 絵 渡辺茂男 訳(福音館書店)

『ありこのおつかい』
石井桃子 作 中川宗弥 絵
(福音館書店)



『どうぶつのおやこ』
藪内正幸 画(福音館書店)

ものがたり

『たんたのたんけん』
中川李枝子 作 山脇百合子 絵(学研プラス)

『やかまし村の子どもたち』
アストリッド・リンドグレン 作
大塚勇三 訳(岩波書店)

『ふたりはいつしょ』
アーノルド・ローベル 作
三木卓 訳(文化出版局)



ちしきのほん

『いろんないきものかぞくのカタチ』
澤口たまみ 文 たしろちさと 絵(福音館書店)

『ウマと話すための7つのひみつ』
河田 棧 著(偕成社)

『もらってうれしい手紙を手づくりしよう！
おもしろい！楽しい！うれしい！手紙シリーズ3』
スギヤマカナヨ 著(偕成社)

他にもたくさんの本を展示しています。



こんな本あります

『14歳のためのシェイクスピア』

木村龍之介 著(大和書房 2024年刊)

「シェイクスピアと言えば？」と問われて何も浮かばない人は少ないのではないのでしょうか。実際には観て(読んで)いなくても、『ロミオとジュリエット』や『ハムレット』といったタイトルや、「おお、ロミオ、ロミオ、あなたはどうしてロミオなの?」「生きるべきか、死ぬべきか、それが問題だ」といったセリフなどが頭に浮かんできます。一方で「シェイクスピアは難しそう」と思っている人も多いかもしれません。本書は初心者、挫折経験者のための入門書です。

シェイクスピアが活躍したのは400年以上前のイギリスです。それなのに、どうして現代の日本でも知らず知らずのうちに出あってしまうほど浸透しているのでしょうか。要因のひとつは、現代の作品に影響を与え続けていることにありま

す。ディズニーアニメ『ライオン・キング』や三谷幸喜脚本のテレビドラマ『鎌倉殿の十三人』などの下地になっているそうです。もちろん、演劇界では多くのシェイクスピア作品が、さまざまな演出で上演されています。

では、なぜ長年にわたり親しまれているのでしょうか。それは、人間と世界の本質が描かれているからだと言います。ハムレットの悩み、オセローの嫉妬、リア王の頑固さは、現代の人間の姿にも重なります。『タイタス・アンドロニカス』の復讐の応酬は、世界中で起こっている紛争や戦争を思わせます。本質は古びることはありません。

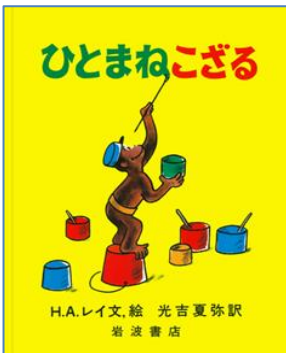
作品研究や日本語訳の見直しも続けられていて、今でも新たな発見が続いています。著者のおすすめは声に出して読むことです。苦手だと思っていた人もシェイクスピアの新たな一面に出あえるかもしれません。

子どもの本 83

「ひとまねこざる」

H・A・レイ 文と絵
光吉 夏弥 訳(岩波書店)

じょーじはかわいっこざるでしたが、
とも知りたがり屋でした。動物園の外
のことが知りたくなって、係の人がうっ
かりしているときに逃げ出しました。
動物園を出ると、じょーじはバスの屋
根に飛び乗りました。街には見るもの
たくさんあって、何から見ているのか分
かりません。そのうちにくたびれてきた
ので、バスから飛び降りました。
目の前にレストランがあって、おいし
そうなにおいがします。裏口から中に入
ると、大きなお鍋に入っていたスパゲッ
ティーを食べました。そこにコックさん
が帰ってきました。食べたかわりにお皿
を洗うことになり、じょーじは四本の手
足をつかって素早く仕事を片づけまし
た。
何でも知りたがり、やってみたら
じょーじがあちこちで巻き起こす騒動が
愉快です。読んでもらえば、四歳くらい
から楽しめます。



「イギリスとアイルランドの昔話」
石井桃子 編・訳
J・D・バトン 画(福音館書店)

ある時、元氣者の仕立て屋がごほう
びを勝ち取るため、化け物が出る教会
堂でズボンを縫う約束をしました。
墓石に腰かけ、ズボンを縫っている
と、足の下がグラグラと揺れはじめま
した。そして、大きな頭が出てきて、
大きな声で言いました。「おれの、こ
のでかい頭が見えるか?」けれども、
仕立て屋は「それは見えるが、わたし
これを縫う!」と答え、せっせと縫い
続けました。
頭がずんずん上がって、首が出て、
肩と胸が出て、仕立て屋は「これを
縫う!」と手を休めませんでした。化
け物の足が出てくる直前に、とうとう
ズボンは縫い上がり、仕立て屋は目
もとまらぬはやさで逃げ出しました!
(「元氣な仕立て屋」)
言葉あそびのような短いおはなし
ら、読み応えのある長いおはなしま
三十編が収録されています。読んでも
らえば、五歳くらいから楽しめます。



新着図書紹介

◆このリストは直近1か月に入った本の一部です◆

書名	著者	出版社	ジャンル
本は誰かを連れてくる	平松 洋子	毎日新聞出版	読書
ライブニッツの輝ける7日間	ミヒヤエル・ケンペ	新潮社	哲学
葬式坊主なむなむ日記 檀家壊滅! 還暦すぎて派遣で葬儀に出かけます	松谷 真純	三五館シンシャ	仏教
日本人が立ち返る場所	養老孟司, 内田樹	KADOKAWA	社会学
大学生が狙われる50の危険 まさか! 備える最新安全ガイド	三菱総合研究所 他	青春出版社	学生
発達が気になる小学生のおうちサポート帖	—————	日本文芸社	教育
人にちょっと話せるようになる「昆虫学」	盛口 満	ベレ出版	昆虫
まいにちの東洋医学 ツボとお灸でからだを整う	久保 和也	朝日新聞出版	医学
定年後のお金心配になったら知りたいことが全部のってる本	横山 光昭	主婦の友社	家計
生地選びで失敗しないコットン100%の服	かたやま ゆうこ	主婦と生活社	洋裁
つくってあそぶチェコの糸ボタン	久保 よしみ	産業編集センター	手芸
ウィリアム・モリスの刺繍図案帖	岡 理恵子	グラフィック社	刺しゅう
ぱぱっととのえごはん 簡単なのに心も体もとのう季節のごはん78品	榎本 美沙	扶桑社	料理
食べきり煮もの 少ない材料ですぐできる	重信 初江	朝日新聞出版	料理
いま知りたいお米と農家の話 農家と考える米価・流通・田んぼの未来	農山漁村文化協会 編	農山漁村文化協会	農業
日日是(にちにちこれ)植物	いとう せいこう	マガジンハウス	園芸
お野菜ときめきトリセツ いつものごはんが10倍おいしい!	安井ファーム	KADOKAWA	野菜
70歳からの簡単スマホカメラ便利帖 撮って、残して、毎日を楽しむ	川島 玲子	インプレス	写真
語りかけるピアノレッスン 独学でも、先生が隣にいるみたい。	森 真奈美	日東書院本社	音楽
自宅で楽しむ週末邦画劇場	春日 太一	ミシマ社	映画
本当の登山の話をしよう	服部 文祥	デコ	登山
憤怒(ふんぬ)の人 母・佐藤愛子のカケラ	杉山 響子	小学館	作家
夏井いつきの俳句添削事典	夏井 いつき	朝日出版社	俳句
ライフログ分析官	我孫子 武丸	光文社	日本小説
あしたの肖像	岩井 圭也	光文社	日本小説
ゴルフ人生、泣いて、笑って 小説ゴルフ人間図鑑 波乱万丈編	江上 剛	日刊現代	日本小説
外の世界の話聞かせて	江國 香織	集英社	日本小説
言問(こととい)ラブソディ	小野寺 史宜	講談社	日本小説
明日、あたらしい歌をうたう	角田 光代	水鈴社	日本小説
灰は灰 新宿探偵鬼東啓一郎(おにづかけいいちろう)	香納 諒一	光文社	日本小説
浅草観音裏小路(こみち)	坂井 希久子	講談社	日本小説
ひとつ屋根の下の誘拐 シリーズ(2)	酒本 歩	原書房	日本小説
釣り侍	佐藤 賢一	新潮社	日本小説
天国行きのバス	清水 晴木	中央公論新社	日本小説
暗黒の彼方	堂場 瞬一	角川春樹事務所	日本小説
北条氏康(5)	富樫 倫太郎	中央公論新社	日本小説
青青といく	永井 紗耶子	KADOKAWA	日本小説
教場Ω(オメガ) 刑事・風間公親	長岡 弘樹	小学館	日本小説
ハングマン 鶴匠(うしろう)殺し シリーズ(2)	中山 七里	文藝春秋	日本小説
のぼほん人生 間借り鮫まさよ(3)	原 宏一	双葉社	日本小説
青のナースシューズ	藤岡 陽子	KADOKAWA	日本小説
DANGER(デインジャー)	村山 由佳	新潮社	日本小説
サチコ	群 ようこ	幻冬舎	日本小説
特殊作戦捜査官	渡辺 裕之	中央公論新社	日本小説
大河の一滴 最終章	五木 寛之	幻冬舎	エッセイ
おひとりシニア、1年生	岸本 葉子	中央公論新社	エッセイ
波の子どもたち	チョン スユン	岩波書店	外国小説
抱擁	アン・マイクルズ	早川書房	外国小説

寄せ植え教室

ミニ盆栽とプチ多肉植物の寄せ植え



< 日時 > 5月17日(日曜日)
10時～11時30分

< 場所 > 市立図書館 2階

< 定員 > 12名(先着順)

< 対象 > 小学校3年生から大人まで

< 参加費 > 1000円(当日ご持参ください)

< 持ち物 > 持ち帰り用の箱または袋

< 申込方法 > 窓口・電話

※受付開始 4月21日(火曜日) 9時30分～

読書会

月1冊本を選び、感想などを気軽に話し合っています。いつでも参加、見学できます。

日時 4月11日(第2土曜日)
14時～15時30分

作品『運命の騎士』

ローズマリ・サトクリフ 著

★次回の作品

『ハリネズミの願い』 トン・テレヘン 著

えほん・おはなしのじかん

えほん 4月4日(第1土曜日)

18日(第3土曜日)

おはなし

11日(第2土曜日)

25日(第4土曜日)

10時30分からはじまります。

事前申込は不要です。

当日カウンターで受付をしてください。

移動図書館ささゆり号運行予定

巡回場所	4月	5月	貸出時間
山崎町内	21日(火)	19日(火)	10時40分～14時
一宮町(学校・こども園)	休み	1日(金)	9時25分～15時25分
一宮町内	18日(土)	16日(土)	10時00分～15時
波賀町(学校・幼稚園)	休み	13日(水)	10時30分～16時
波賀町内	25日(土)	23日(土)	10時30分～15時30分
千種町内	15日(水)	20日(水)	11時00分～13時35分

本のリクエストも受け付けています



巡回形式のため時間によって貸出場所が変わります。

場所・時間に変更になることがあります。詳しくはお問合せください。

しーたん通信でもお知らせしています。



図書館カレンダー

4月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

5月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

×休館：月曜日・祝日・年末年始
(月曜日と祝日が重なるときは、翌火曜日も休館)

△閉館：月末館内整理
(末日が日曜日や休館のときは、翌月初め)

開館時間：

9時30分～17時30分

(金曜日のみ18時30分まで)